



ムシブロック コーティングインキ

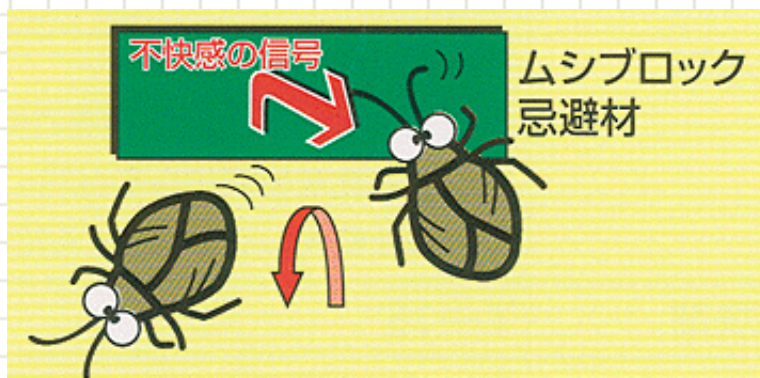
<害虫忌避インキ>

ムシブロック害虫忌避インキは、スクリーン印刷またはコーティングすることにより、害虫を殺さずに優れた忌避効果が得られる機能性インキです。今後さまざまな用途への展開が可能になります。

ムシブロックコーティングインキは、セイコーアドバンスとアース製薬の共同開発商品です。

■ 接触型忌避材のメカニズム

これまでのタイプと異なり、ムシブロックは接触型の忌避材です。
害虫が忌避材に接触することで不快感（刺激）を感じてその場から立ち去ります。



■ ムシブロックインキの特徴

- ・ 鉛筆硬度は2H程度です。
- ・ 少量で処理可能です。（15-20g/m²）
- ・ 効力は3年間持続します。（ただし加速試験からの推測）
- ・ タイル、化粧板、ゴム、ステンレス、スチレンを除くさまざまな素材に印刷可能です。（あらゆる用途に応用可能）
- ・ 難燃性は防災2級の結果を得ています。（難燃性試験 JIS A 1322）

■ ムシブロックインキの効果

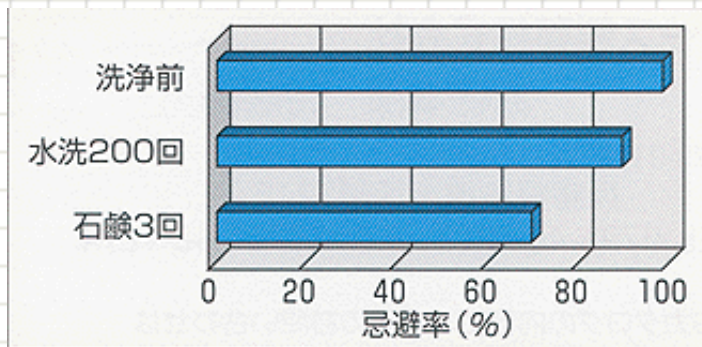
熱誘導試験による忌避効果



抵抗体による発熱でケース内を25°Cに調整し、害虫を誘引させました。（外気温は21°Cに調整）
未処理の下敷きを敷いたケースには多数の害虫が侵入していますが、
ムシブロックインキを印刷した下敷きの入ったケースには1匹の害虫も侵入していません。

■ 処理面は洗浄可能です。

洗浄後の忌避率の比較



水や石鹸で洗浄しても、忌避効果は変わりません。

■ 優れた安全性

ムシも殺せない部材です。

経口毒性データ

ラット雄雌 *LD50値 3g/kg以上（原体からの推測値）

60kgの人の場合、忌避テープを180g以上食べないと致死量に達しません。

*LD50値

食べた動物の50%が致死する薬剤量。数値が低いほど毒性が強い。

■ ムシブロックインキの仕様

ムシブロックインキ（一般用）の仕様

インキのタイプ	硬化剤を用いて架橋反応する2液型ウレタンタイプインキ * 顔料等を添加すると効力が低下するので、透明メジュームのみとなります。
用途	アクリル、塩ビ、PC、ABS、PET、処理オレフィン系樹脂、金属、塗装板等
仕上がり	光沢のある仕上がり
印刷条件	15～20g/m ² となるように印刷してください。 目安： 稀釈15%のとき 180～200メッシュ
乾燥条件	60℃で20分の加熱乾燥後、 完全硬化には常温で約1週間かかります。
混合比	主剤：硬化剤：溶剤＝85：15：15（重量比） 硬化剤は湿気に対して非常に敏感に反応します。 開缶後はできるだけ早くご使用ください。
可使時間	常温（20～25℃）で4～6時間使用できます。
稀釈溶剤	T-920 標準混合比を参考に、目的に合った粘度に稀釈してご使用ください。
洗浄溶剤	T-15
忌避効果	90%以上（印刷1週間後の効果）

このデータは弊社の試験に基づいたもので絶対的なものではありません。
ご採用にあたっては目的の用途に適合するかをご確認ください。

本製品に対するご質問、ご要望は下記連絡先までお願いします。

株式会社セイコーアドバンス 営業本部
TEL: 048-766-4511（代）

アース製薬株式会社 赤穂本部 特販部
TEL: 0791-48-1805